

2018年5月30日

報道関係各位

赤坂エクセルホテル東急

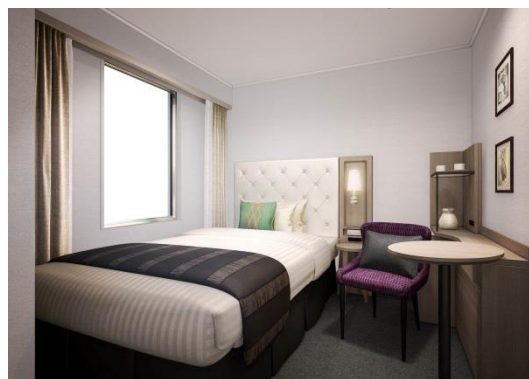
NEWS RELEASE

生まれ変わる赤坂エクセルホテル東急
「客室改装3カ年計画」最終期スタート

赤坂エクセルホテル東急（東京都千代田区、総支配人 八木 進午）では2018年6月3日（日）から7月1日（日）の期間、10～13階の客室を中心に改装工事を行います。



スーパーリアシングル



スタンダードシングル

当ホテルは、東京オリンピック・パラリンピック（2020年）を見据えたインバウンド需要の高まりを機に、『家具の小型化による快適な空間』『和モダンによる落ち着きや温もりを感じられる空間の演出』をコンセプトに、品質・デザイン性の向上を目的とした「客室改装3カ年計画」と称し、第一期（2016年）の4～6階改装を皮切りに、第二期（2017年）は7～9階と、順次実施してまいりました。そしてこの度、この計画の集大成として、10～13階客室を対象とした工事を開始。全フロアのリニューアルが終了します。

第一期・第二期同様、この度の改装でも、家具のコンパクト化によりスペースを確保し、居住空間にゆとりをもたせ、長期滞在のお客さまに快適かつ機能的な滞在をご提供します。併せてスーペリアルームでは、現況の客室のモダンな和テイストに加えて、和の美意識として江戸時代に普及した織物の技法である“絣（かすり）”のデザインを取り入れ、落ち着きや温もりを感じられる空間に。訪日外国人客にも、日本の伝統を感じていただけます。

2019年に開業50周年を迎える当ホテルでは、これまで「客室改装3カ年計画」と併行して、2016年にレストラン「赤坂スクエアダイニング」の改装、本年4月にはフィットネスルームの新設も実施してまいりました。



2018年4月新設：フィットネスルーム

現在、東急ホテルズでは、「世界標準と地域性」をコンセプトに、新時代に向けたホテルの創造に取り組んでいます。赤坂エクセルホテル東急でも、今回の計画後もバーの新設やロビー改装を予定しており、訪日外国人客にとって居心地の良い環境を整えるべく「世界標準」の実現を目指します。また、赤坂見附駅前という利便性に甘えることなく、国内外全てのゲストニーズにお応え出来る“おもてなし”を追求し、サービスの充実を図ってまいります。

■改装工事概要

実施期間：2018年6月3日（日）～7月1日（日）（29日間）

実施部分：10～13階客室

① 10～11階 ツイン・ダブルの表装及び10～13階シングルの一部表装(127室)

② 10～13階 シングルルームの家具更新(69室)

③ 10～13階 客室フロア廊下の内装(4フロア)

設計業者：株式会社東急 Re デザイン

施工業者：株式会社東急 Re デザイン

改装目的：客室・客室階廊下の基本品質の回復及び機能性・快適性の向上

___/___/___ ご掲載についてのお問い合わせ先 ___/___/___

赤坂エクセルホテル東急 マーケティング 担当：西條・芹沢

TEL：03-3580-3904 FAX：03-3580-3588

E-mail：y.saijo@tokyuhotels.co.jp